

スマイルまなづる97号

真鶴町立まなづる小学校
令和3年度学校だより
10月1日発行
【文責 校長 浜口勝己】

【学校教育目標】「自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に」
～自立をめざし 自分のよさを生かして まちに関わろうとする子の育成～

もうすぐ運動会…今年度は全校一斉半日で

9月30日をもって、緊急事態宣言が解除されました。今週から、運動会の練習も始まっています。今年度の運動会は、「子供たちがつくる運動会」を合言葉にして取り組んでいます。緊急事態宣言は解除されたといっても、まだまだ感染防止対策は継続しなければなりません。ソーシャルディスタンスを意識しながら、三密を防ぎつつ、できる演技・競技を子供たちとともに考えています。低・中・高学年ごとの演技・競技が中心となることから、それぞれの奇数学年と偶数学年が分担をし、演技・競技の原案をつくり、もう一方の学年に伝えながら、より良いものへと一緒につくり上げているところです。限られた時間の中で、しかも、様々な制約を受けながらの演技・競技ですので、見栄え・出来栄というよりは、当日までの過程（プロセス）の充実に重きを置いています。もちろん教員からも適宜アドバイスをしながら、子供たちが「自分たちでつくり上げた」という成就感や達成感を得られるような運動会となることを期待しています。同時に、より良いものとなるよう、仲間と協力し、意見を出し合ったり、励まし合ったりしながら、思いやりや責任感なども育むことができると考えています。

たくさんの応援をいただきたいところですが、今年度もコロナ禍ということで、三密を防ぐために、各家庭二人までの来場とさせていただくとともに、来賓の方の来場をご遠慮いただくことにしました。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

防犯訓練を実施…いざという時どうするか…

9月16日（木）、不審者が侵入した場合の対応の仕方について、訓練をしました。

不審者役は校長です。（児童・特に低学年の児童には、「不審者役は校長だから怖がらなくていいよ。」と、事前に知らせておきました。トラウマになってしまわないような配慮です。）職員にとっては、校長不在という設定で行いました。

1・2年生の昇降口から侵入し、1年生の担任が不審者を発見したところから、対応が始まります。児童の安全を確保し、校内で連絡を取り合いながら、警察への通報をするとともに、数人の職員による不審者の誘導等について、実際に実施しました。不審者役は凶器（カッターナイフ）をポケットに忍び込ませ、児童の目に触れないところに来たタイミングでその凶器を出し、抵抗するしぐさをしました。凶器を持っていることを対応していた職員は知らなかったため、その場で臨機応変に対応する訓練となりました。警察が到着して引き渡すまでの約10分、どのように対応するかが課題です。児童は、教室内で内鍵をかけ、不審者が入ってこないような対応をしました。

いつ、どのタイミングで、このようなことが起きるかわかりません。生涯、このような事件に遭遇しない確率の方が高いとは言えますが、万が一のために行うのが訓練です。今後も継続していくことで、防犯意識も高めていきたいと考えています。



緊急事態宣言解除後の感染防止対策について

緊急事態宣言は解除されましたが、当面の間、次のような感染防止対策を行っていきます。

朝の健康観察	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、登校後、校舎に入る前に健康観察票の記載内容の確認をします。健康観察票に、体温・体調の記入及び保護者印を忘れずをお願いします。 * 記載や保護者印がない場合は、記入内容の確認のためご連絡をさせていただきます。
給食時のパーテーション	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、10月いっぱいを目安に、パーテーションを使用します。使用後は、毎回、自分たちで消毒をします。
給食当番の不織布マスク	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国立研究開発法人「理化学研究所」(理研)によるスーパーコンピューター「富岳」を使ったシミュレーション結果から、布やウレタンで作られたマスクに比べて、不織布マスクの方が、飛沫の飛散を抑える効果が高い傾向にあると言われています。そこで、来週よりしばらくの間、飲食物を扱う給食当番の児童については、原則、配膳時に不織布マスクを使用するようにしたいと考えています。 * 準備が難しいご家庭につきましては、学校の方へご相談ください。
ハンドソープ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、手洗い場では固形石けんを使用していますが、液体石けんの使用を検討しています。予算の関係により、準備ができ次第、導入を図っていきます。

寄贈・プレゼントのご紹介

地域の方々から、様々な心遣いをいただきました。ありがとうございます。

① テント

さがみ信用金庫真鶴信和会様より、テントを寄贈していただきました。「まなづる小学校」のネーム入りです。これまで、「真鶴小学校」や「岩小学校」など、統合前の学校のテントや町から借用したテントを使用していました。純粋に本校のネーム入りのテントは初めてとなります。



② 折り紙の壁飾り

4月、新入生にミニランドセルをプレゼントして下さった青木信子様より、折り紙の組み合わせから成る素敵な壁飾りを、額と共にいただきました。



③ 手作りのしおり

地域の方より、手作りのしおりを全校児童数分いただきました。絵柄は、「三ツ石」「日の出」「花火」の3種です。

